

劇的な生活変容を経験した 人々・地域の生活再建・コミュニティ再興の考察 ～被災地踏査と論考の報告～

■日時：平成26年1月20日(月)～27日(月) 10:00～19:00

※初日は15:00～19:00、1/26(日)は10:00～14:00、最終日は17:00に終了となります。

■場所：専修大学サテライトキャンパス 多目的ホール<入場無料>

専修大学人間科学部社会学科大矢根ゼミナール(災害社会学のゼミナール)で私たちは2012年度からの2年間、災害や戦争、地域開発や文化変容など様々な事象に着目し、今年度卒業論文としてまとめました。また、災害や人々の生活変容を研究するゼミとして東日本大震災と向き合い、宮城県石巻市に位置する石巻専修大学との合同ゼミを行いその様子もまとめました。本展示は、これらの活動の成果をご報告したく企画したものです。

1. 東日本大震災に対峙したゼミの活動記録

石巻専修大学を訪問し、経営学部李東勲ゼミと合同ゼミを開催しました。被災地踏査した様子を取りまとめ、地図・写真を展示します。



石巻視察の様子(門脇小学校前にて)

2. 2013年度卒業論文(大矢根ゼミナール:災害社会学)の概要報告(サマリーの展示)

生活防災によって再構築される「おらが学校」精神／浸水常襲地域における「避災」体制／首都直下型地震への若者の防災意識／風評被害により変容した観光の可能性／台日交流古民家移築における社会関係資本／大磯町における「近助」から生まれる共同性／中野島稲荷神社の例大祭にみられる公共性的萌芽／中野島青年会の自主独立性／高層マンションにおける自主的コミュニティ空間の役割／現代の若者像の考察／ゆとり教育からみる地域社会の厳格主義／大東亜戦争末期に生きた祖母のライフストーリー／女子プロ野球の「長老」のライフストーリー



前回の様子(多目的ホールにて)

3. 阪神・淡路大震災、神戸市長田区御蔵(大規模延焼)地区の復興の今

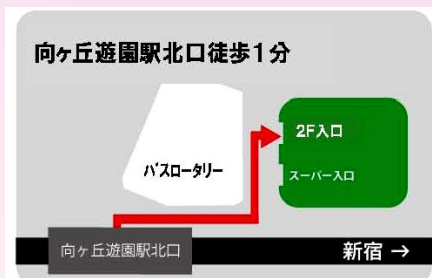
現地インタビュー調査の成果をDTP(卓上出版)でまとめ、展示します。

会場(サテライトキャンパス)へのアクセス・お問い合わせ

●小田急線向ヶ丘遊園駅北口下車。(新宿から急行で約20分)

●東急田園都市線・横浜市営地下鉄あざみ野駅より向ヶ丘

遊園駅行バスで約45分、終点下車。



【お問い合わせ】

専修大学サテライトキャンパス (会場)

〒214-0014

神奈川県川崎市多摩区登戸 2130-2 アトラスタワー向ヶ丘遊園 204

TEL&FAX 044-922-0992

専修大学人間科学部社会学科 大矢根研究室

E-MAIL joyane@isc.senshu-u.ac.jp